

總計
計

七二〇名
二、〇九〇名

團體協約成立工場

會社名	員數	所屬組合	成立年月
要式王冠製造所	一〇五	金屬	昭、八、四
要式王冠製造所第二工場	七〇	リ	リ、八、八
萬歳酒造會社	七〇	リ	リ、八、九
琴谷製作所	一〇	リ	リ、八、九
東洋ナット	三五	リ	リ、八、一
葛加島鐵工所	二一〇	リ	リ、八、一
阪神ノ全製鐵業者	四〇〇	合 同	昭、七、四
大阪全市消防業者	一〇五〇	リ	昭、七、二二
合計	八		

一、要式王冠製造所從業員は總て日本労働總同盟の組合員たる事

諸する事に決定、九時四十分散會す

第二回 共濟部員會

八、三、一五、午後八時 大聯本部に於て

出席者 大聯金正、關筋種田、合同田中、八木、日簡三溝、

水田、木下、金屬米澤、朝日一池田、朝日二横田、此花野田

恩加島野村、西南水谷、北金崎

議長 金正 主事

書記 種田 常任

議 論 事

一、共濟部細則の審議

給付規定の審議

掛金は二十錢とする

其他細則原案を基として種々審議し、別紙の細則を決定して大聯委員會に提案する事に決定

日本勞動總同盟大阪聯合會共濟部細則 (草案)

第一章 總 則

第一條 本會ハ日本勞動總同盟大阪聯合會共濟部ト稱ス

第二條 本會ハ會員及比其家族ノ吉凶其他ニ際シ之ヲ救濟スルヲ以テ目

テス

第三條 本會ハ日本勞動總同盟大阪聯合會所屬組合員ニシテ規定ノ會費ヲ完納シタルモノヲ以テス

第四條 本會ハ左記ノ場合員タルノ資格ヲ認ムベ

(一) 死亡シタルトキ

(二) 本事由ヲ問ハズ日本勞動總同盟大阪聯合會ノ所屬組合員タルノ

資格ヲ失ヒタルトキ

第五條 本會ハ各自毎月金貯蓄也ヲ其月末マデニ完納スベシ

第六條 會員ハ其理由ノ如何ヲ問ハズ既納會費ノ返戻ヲ求ムコトヲ得ズ

第七條 本會ハ左ノ役員ヲ置ク

第八條 部長ハ日本勞動總同盟大阪聯合會ハ於テ選任シ、部員ハ所屬組合ノ共濟部長ヲ以テシ、幹事ハ所屬支部ノ共濟部長ヲ以テス

第九條 部長ハ會務ヲ統理シ、部員ハ部長ヲ輔佐シ、幹事ハ會員ノ事故ニ對シ會務ヲ處理ス

第十條 部長ハ部長及部員ヲ以テ本會ノ目的達成ノ方法順序ヲ

一、要式王冠製造所は日本労働總同盟大阪金屬勞働組合を公認し、勞働條件、勞働者雇入、解雇、福利施設、待遇方法に關し團體交渉を認むる事

一、労働條件の改善に關しては勞資双方誠實に互譲的態度を以て協議決定する事

一、製造所は出來得る限り從業員を優遇し、組合は作業能率増進に努力する事

右の條項は双方同意の上左に調印するものとす

昭和八年四月廿四日

要式王冠製造所主 久保平八郎

總同盟大阪金屬勞働組合 松井直一

共 濟 部

第一回 共濟部員會

八、三、八、午後八時 大聯本部に於て

出席者 金屬恩加島野村、北金崎、内島森本、西淀寺村、開發山田、朝日横田、山本捨、梅田、合同田中勤、南新聞、荒木、四貫島秋山、遙友東、小島、電線北村、川上、印刷市原

原案細則を中心として討議し、又期共濟部員會に於て再審

第一章 會員

第二章 會費

第三章 會費

第四章 役員

第五章 機關

第六章 附則

第七章 附則

第八章 附則

第九章 附則

第十章 附則

第十一章 附則

第一條 本會ハ日本勞動總同盟大阪聯合會共濟部ト稱ス

第二條 本會ハ會員及比其家族ノ吉凶其他ニ際シ之ヲ救濟スルヲ以テ目

テス

第三條 本會ハ日本勞動總同盟大阪聯合會所屬組合員ニシテ規定ノ會費ヲ完納シタルモノヲ以テス

第四條 本會ハ左記ノ場合員タルノ資格ヲ認ムベ

(一) 死亡シタルトキ

(二) 本事由ヲ問ハズ日本勞動總同盟大阪聯合會ノ所屬組合員タルノ

資格ヲ失ヒタルトキ

第五條 本會ハ各自毎月金貯蓄也ヲ其月末マデニ完納スベシ

第六條 會員ハ其理由ノ如何ヲ問ハズ既納會費ノ返戻ヲ求ムコトヲ得ズ

第七條 本會ハ左ノ役員ヲ置ク

第八條 部長ハ日本勞動總同盟大阪聯合會ハ於テ選任シ、部員ハ所屬組合ノ共濟部長ヲ以テシ、幹事ハ所屬支部ノ共濟部長ヲ以テス

第九條 部長ハ會務ヲ統理シ、部員ハ部長ヲ輔佐シ、幹事ハ會員ノ事故ニ對シ會務ヲ處理ス

第十條 部長ハ部長及部員ヲ以テ本會ノ目的達成ノ方法順序ヲ